

概要

令和5年3月の測定結果については、以下のとおりです。全ての地点で基準値を下回っておりました。
なお、今回の結果がやや高い値となっていますが、工事区域から発生する水が直接流れる②の地点（ホームページの「2.モニタリング地点等」参照）だけでなく、全ての地点で高くなっていることから、測定日の前日までの降雨の影響と考えられます。（図2参照）

表:河川水の測定結果

測定業者:東洋技研(株)

測定地点	測定項目	採水日						環境影響評価調査時 (R2.5~R3.2で4回測定)				基準値 [※]
		R4.10.25	R4.11.25	R4.12.27	R5.1.24	R5.2.27	R5.3.27	R2.5.13	R2.8.25	R2.10.19	R3.2.12	
河川水①	浮遊物質量(mg/l)	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1	1未満	1未満	1未満	1未満	25
	濁度(度)	0.5	0.3	0.4	0.3	0.2	0.8	0.6	0.4	0.6	0.2	-
河川水②	浮遊物質量(mg/l)	4	2	1未満	1未満	1未満	1	1	3	4	1未満	25
	濁度(度)	1.0	0.8	0.3	0.2	0.2	0.7	0.6	1.0	1.5	0.4	-
河川水③	浮遊物質量(mg/l)	1	2	1	1	1未満	3	1	4	2	1未満	25
	濁度(度)	0.9	1.4	0.5	1.4	0.6	2.1	1.1	1.0	1.1	0.7	-
河川水④	浮遊物質量(mg/l)	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	2	2	1未満	1	1未満	25
	濁度(度)	0.6	0.6	0.4	0.6	0.4	1.6	2.5	0.5	0.6	0.3	-

※ 日下川が水質汚濁に係る環境基準類型Aに指定されていることから、類型Aの浮遊物質量の環境基準値を採用。なお、濁度は環境基準値がありませんが、浮遊物質量と相関が高いことから、あわせて測定しています。

佐川 2023年3月 (日ごとの値) 降水量

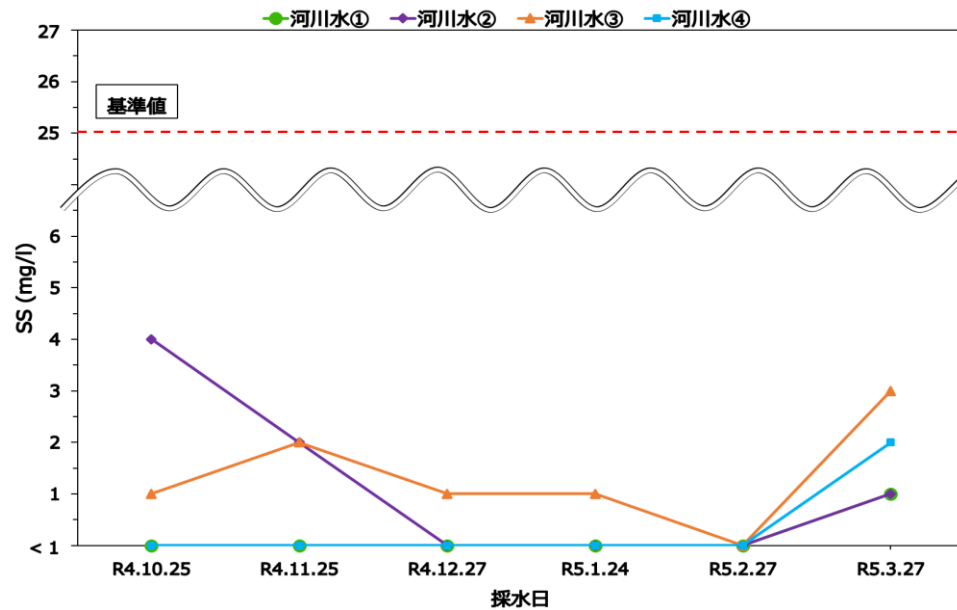


図1: 河川水の測定結果 (SS:浮遊物質量)

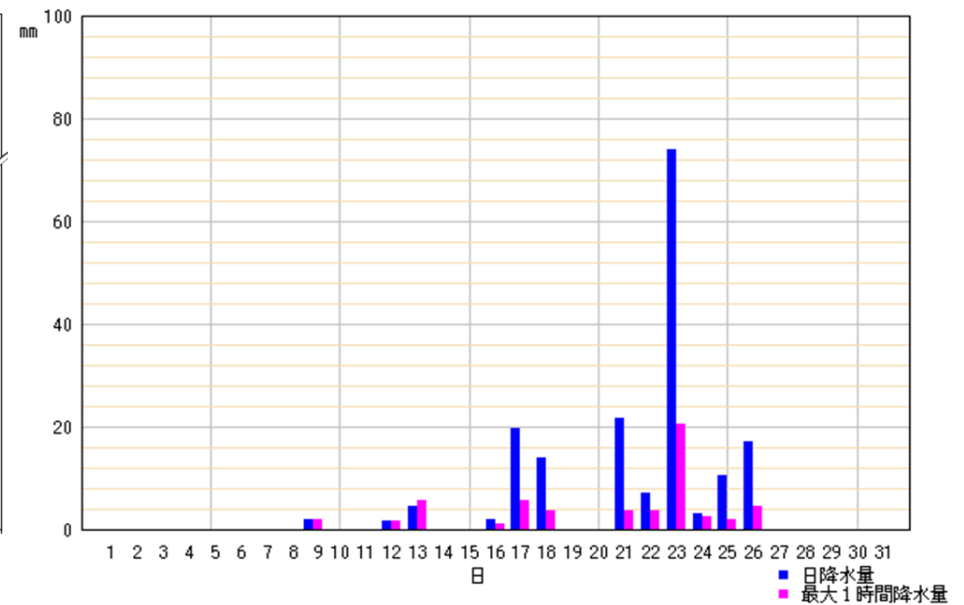


図2: 令和5年3月の佐川町の降水量

(出典: 気象庁ホームページより)

概要

令和5年2月27日～令和5年3月27日の測定結果については、以下のとおりです。全ての地点で基準値を下回っておりまして。
 なお、今回の結果がやや高い値となっていますが、同じ地点であっても、風向き、湿度、花粉や黄砂の発生等の気象条件、季節によって一定の幅で変動します。
 これまでの測定結果の変動も、気象条件等の影響によるものと考えられますが、引き続き、排出ガス対策型の重機の使用や散水、タイヤ洗浄等の対策を実施していきます。

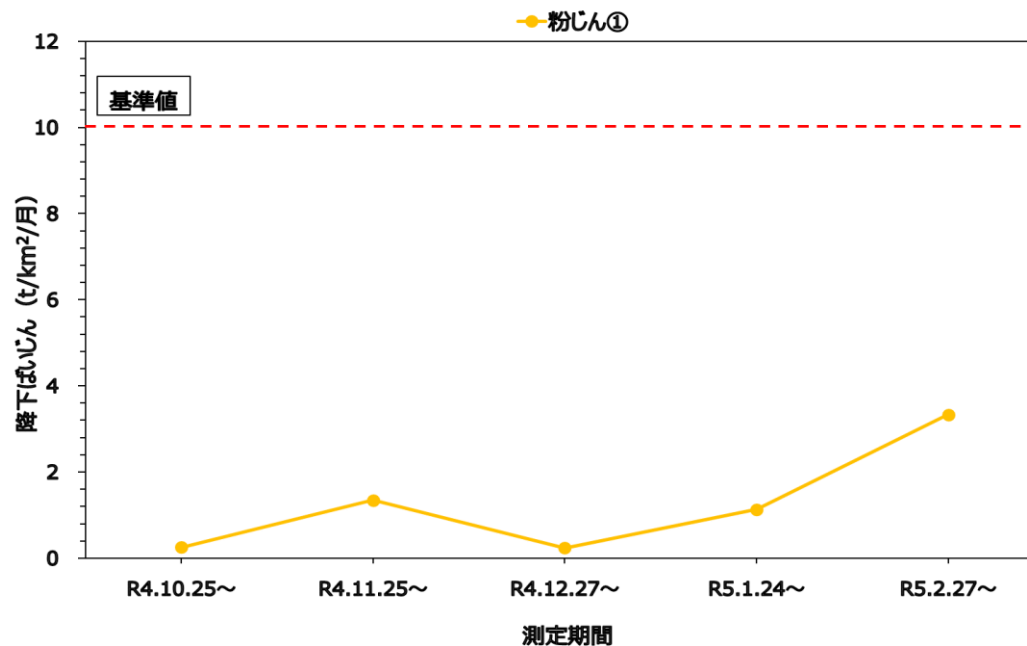
表:降下ばいじんの測定結果

測定業者:東洋技研(株)

測定地点	測定項目	測定期間（1か月毎）					環境影響評価調査時 ^{※1} (R2.2～R2.11で4回測定)				基準値 ^{※2}
		R4.10.25～ 11.25	R4.11.25～ 12.27	R4.12.27～ R5.1.24	R5.1.24～ R5.2.27	R5.2.27～ R5.3.27	R2.2.25～ 3.25	R2.4.20～ 5.19	R2.9.18～ 10.19	R2.11.2～ 11.30	
粉じん①	降下ばいじん (t/km ² /月)	0.25	1.35	0.24	1.13	3.33	1.14	1.90	0.30	0.56	10

※1 長竹公民館付近で測定。

※2 環境影響評価時に定めた参考指標。



図：降下ばいじんの測定結果